

## 街路事業

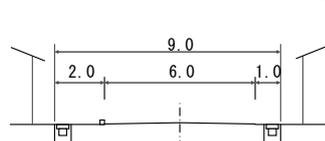
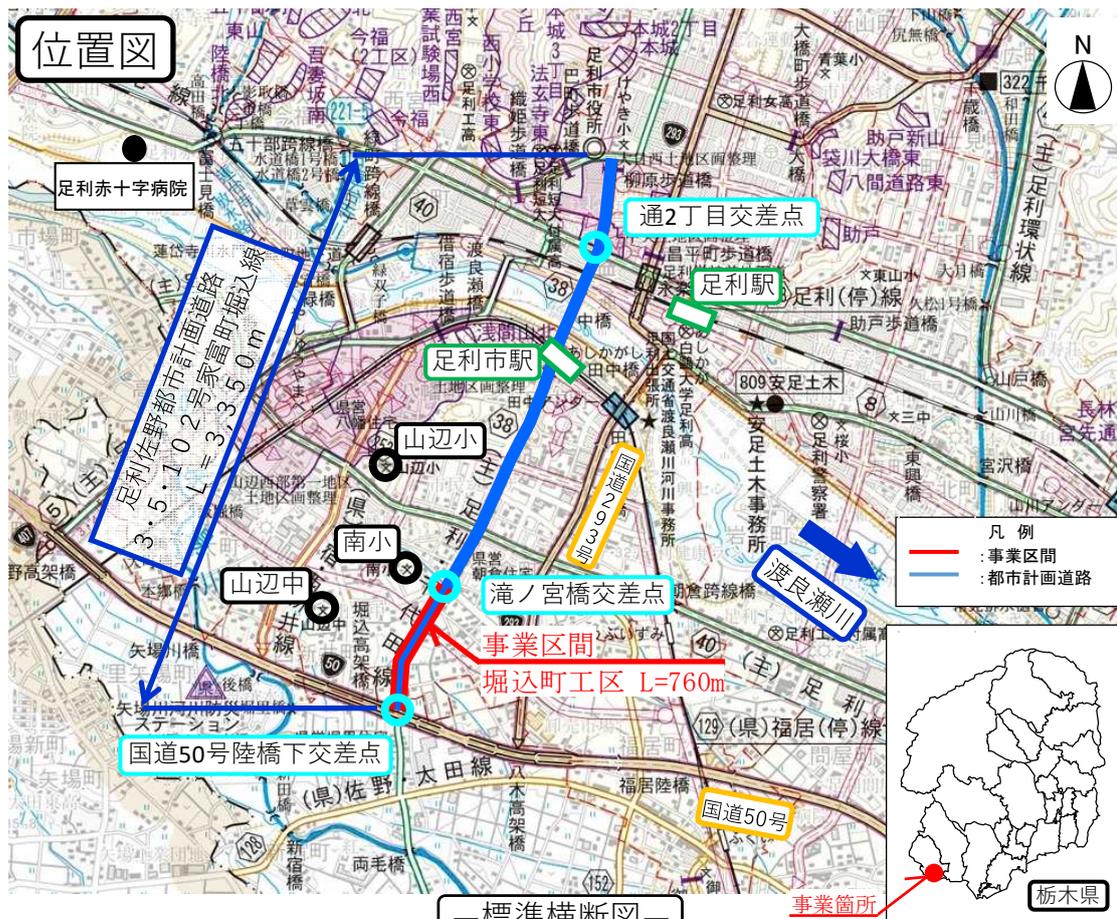
あしかがさの いえとみちょうほりこめ  
**足利佐野都市計画道路 3・5・102号 家富町堀込線**  
 あしかがちよだ ほりこめちよう  
**(主要地方道 足利千代田線) 堀込町工区**  
 (平成28(2016)年 6月 供用)

## 1. 事業概要

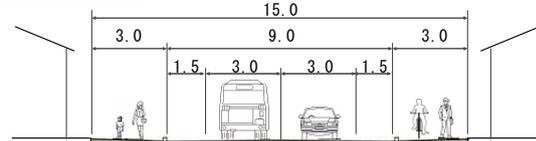
足利佐野都市計画道路3・5・102号家富町堀込線は、足利市の中心部から渡良瀬川を渡り、国道50号までを結び、足利市中心市街地の南北軸として、都市活動を支え都市の骨格をなす重要な都市内幹線道路であるとともに、防災拠点となる3次医療機関「足利赤十字病院」等へのアクセス道路となる第3次緊急輸送道路に指定されているなど、防災上重要な路線である。

しかしながら、本事業区間は道路幅員が狭隘であり、主要交差点においては右折車線が未整備であるため、朝夕を中心に交通渋滞が発生していた。また、南小学校、山辺中学校の通学路として利用されているにも関わらず、歩道は片側のみの整備となっており、狭隘であることから、通学する児童・生徒等の安全確保が望まれていた。

このため、栃木県では、渋滞緩和による交通の円滑化、自転車・歩行者の安全で快適な通行空間の確保、緊急輸送道路の機能強化を目的として、平成14年度から道路拡幅事業に着手し、平成28年6月に供用を開始した。



整備前



整備後

- ◆事業名：街路づくり事業
- ◆事業主体：栃木県
- ◆事業箇所：足利佐野都市計画道路3・5・102号家富町堀込線  
 (主要地方道足利千代田線) 足利市朝倉町<sup>あさくらちょう</sup>～足利市堀込町<sup>ほりごめちょう</sup>
- ◆全体延長：L=760m
- ◆幅員：W=15.0m (車道6.0m、歩道3.0m 両側)
- ◆総事業費：約18億円
- ◆事業期間：平成14年度～平成28年度 (供用開始：平成28年6月)

## 2. 事業の目的・必要性

- ① 渋滞緩和による交通の円滑化
- ② 自転車・歩行者の安全で快適な通行空間の確保
- ③ 緊急輸送道路の機能強化

## 3. 事業の整備効果等

### ① 渋滞緩和による交通の円滑化

道路拡幅や主要交差点に右折車線を設置することで、渋滞が緩和され、交通の円滑化が図られた。

#### <事業区間の交通状況>

(整備前)

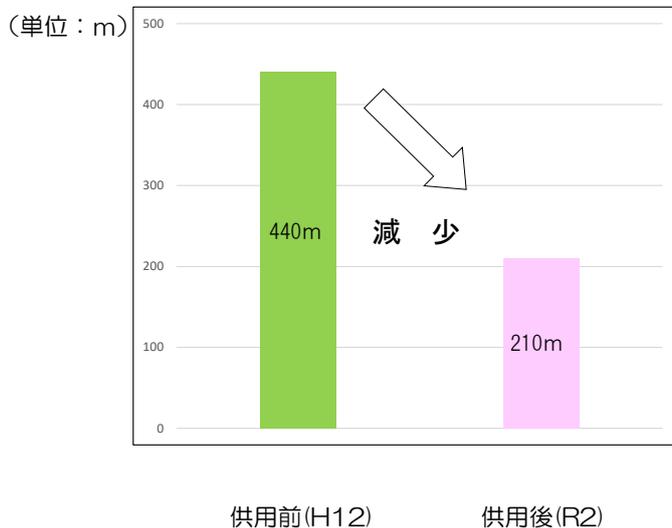


(整備後)



#### <交通量ピーク時 (16時～18時) の渋滞長の比較>

滝ノ宮橋交差点：北進方向



## ② 自転車・歩行者の安全で快適な通行空間の確保

歩道及び路肩（1.5m）の整備により、自転車歩行者の安全性が確保されるとともに、快適に通行できるようになったことで、自転車・歩行者の交通量が増加した。

### <自転車・歩行者の通行空間>

（整備前）

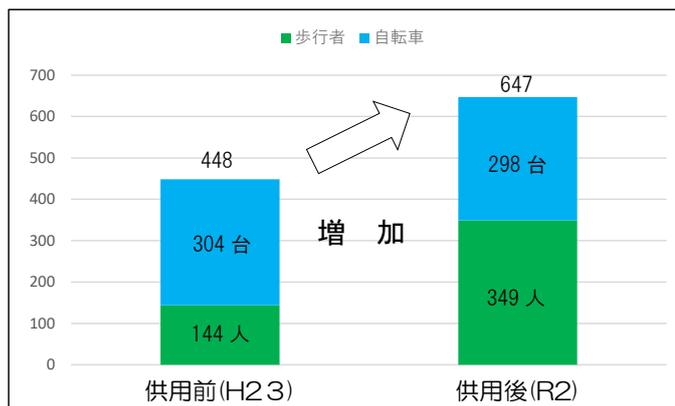


（整備後）



### <自転車および歩行者における交通量の推移>

（単位：人,台/12時間）

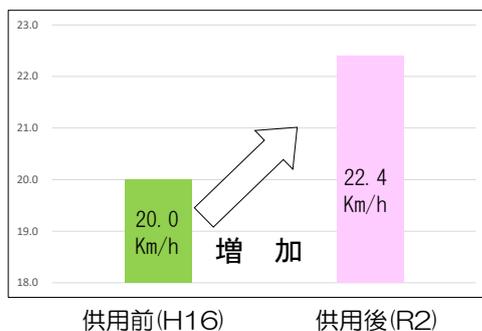


## ③ 緊急輸送道路の機能強化

旅行速度が高まるなど、南北のアクセスがよくなり、3次医療機関「足利赤十字病院」等へのアクセス強化など、緊急輸送道路としての機能が強化された。

### <交通量平常時の旅行速度比較>

（単位：km/h）

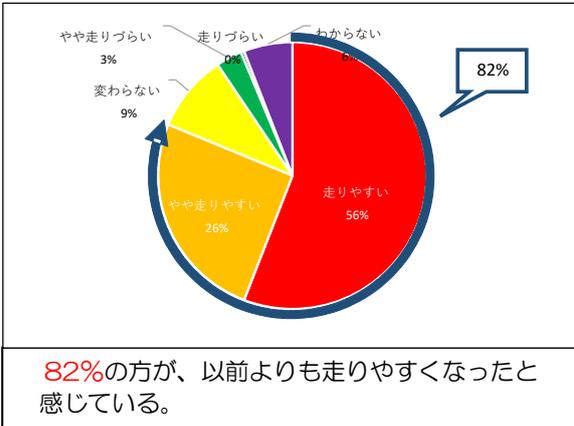


通2丁目交差点～国道50号陸橋下交差点：南進方向

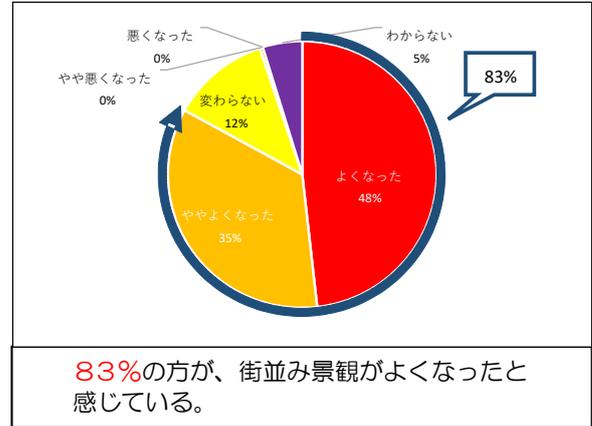
#### 4. 地元の声（アンケート結果）

足利佐野都市計画道路 3・5・102号家富町堀込線（堀込町工区）の整備効果を検証するため、地域住民や地元企業等にアンケート調査を実施した。  
 （回答数／配布数：260／330件 回答率78.8%）

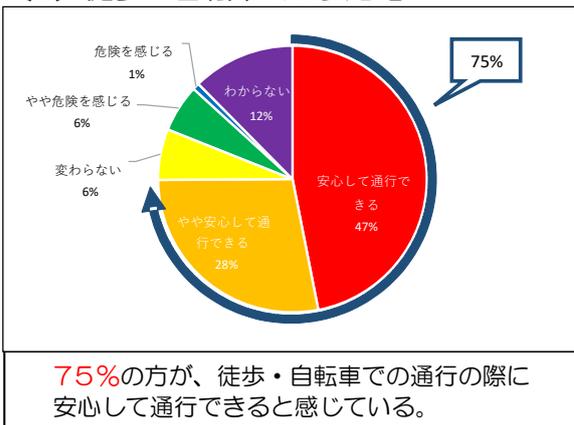
##### （1）車での走りやすさ



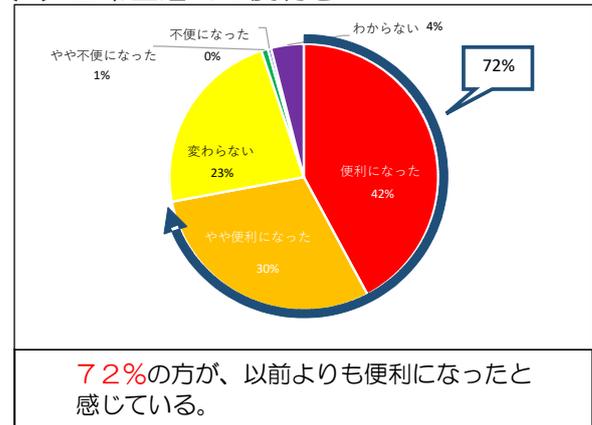
##### （2）街並み景観の変化



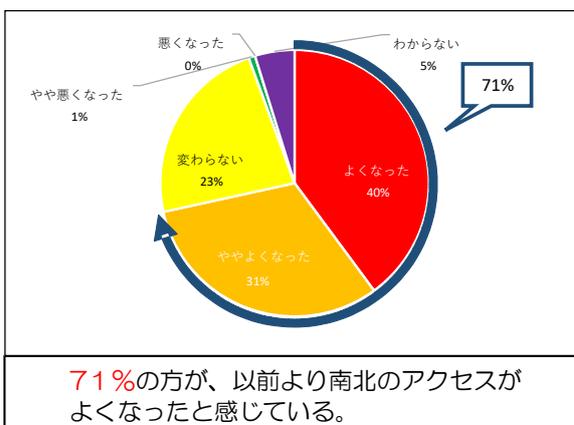
##### （3）徒歩・自転車での安心感



##### （4）日常生活での便利さ



##### （6）南北のアクセス



#### 自由意見（意見が多かった内容等）

- ◇道路の幅が広がったので、安心して走れるようになりました。車で走りやすい路面のように感じます。
- ◇車を利用する立場より、歩行者、自転車等、児童、学生の安全が向上したと思い、とてもいいことだと思います。
- ◆道路幅拡張により、夜間の車のスピードが増したために危険を感じることも多くなった。

#### 5. 今後の事業評価の必要性及び改善処置の必要性

本事業は、①渋滞緩和による交通の円滑化、②自転車・歩行者の安全で快適な通行空間の確保、③緊急輸送道路の機能強化等、様々な整備効果が発現しており、道路利用者のアンケート調査結果からも、概ね事業の目的を達成する効果を確認できた。

一方、アンケート調査の自由意見「道路幅拡張により、夜間の車のスピードが増したために危険を感じることも多くなった」については、道路の利用状況により、さらなる改善の必要性が生じた場合には、地元住民や交通管理者と協議し対応していく。

#### 6. 同種事業への反映

本事業は、渋滞緩和による交通の円滑化、自転車・歩行者の安全で快適な通行空間の確保など、十分な効果を確認することができた。

また、南北の連絡強化を図るなど、街づくりの観点で事業に取り組んだことで、市街地の活性化に寄与することが出来た。今後も同種事業を実施する際に、地域住民等と緊密に連携して計画的な道路整備に努め、限られた予算の中で早期に事業効果を発現できるように努めていく。

栃木県 県土整備部 都市整備課

TEL : 028-623-2475 FAX : 028-623-2477  
HP : <http://www.pref.tochigi.lg.jp/h09/index.html>  
E-mail : [tseibi@pref.tochigi.lg.jp](mailto:tseibi@pref.tochigi.lg.jp)

VERY  
GOOD  
LOCAL  
とちぎ